

1. 件名：放射性物質分析・研究施設第1棟におけるR I使用施設の申請及び管理に係る面談

2. 日時：令和2年8月20日（木） 13時30分～14時30分

3. 場所：原子力規制庁7階会議室（テレビ会議システムにより実施）

4. 出席者

原子力規制庁

長官官房放射線防護グループ 放射線規制部門

笠原放射線規制専門職、中崎管理官補佐、谷本放射線安全審査官

原子力規制部 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

林田管理官補佐、田上係長

東京電力ホールディングス株式会社

福島第一廃炉推進カンパニー

廃棄物対策プログラム部 JAEA分析・研究施設PJグループマネージャー

他1名

放射線・環境部 部長、保安総括グループマネージャー 他3名

日本原子力研究開発機構

福島研究開発部門 福島研究開発拠点大熊分析・研究センター

施設安全部 施設安全課 課長

安全・核セキュリティ統括部

安全・核セキュリティ推進室 主査 他2名

5. 要旨

(1) 本日、東京電力及び原子力機構から、7月16日に実施した前回の面談[※]において原子力規制庁から説明を求めていたものについて、配付資料に基づき、主に以下のような回答が示された。

- ・ 事業所境界については、R I法申請上の原子力機構の施設と東京電力の施設の境界を明確にするため、第1棟の事業所境界は第1棟の外壁とする。なお、第2棟も個別の事業所として申請する方針。
- ・ 福島第一原子力発電所敷地等の線量が高い状況を踏まえた、事業所境界における線量評価等の適用の考え方については、R I法施行規則第20条第1項第2号ただし書きを適用し、外壁外側ではなく、建屋内で測定した線量値に外壁の遮蔽能力を考慮した計算値により、事業所境界における線量限度を超えないことを確認する。

- 気体廃棄物の取扱いについては、R I 法及び原子炉等規制法上の合算値として測定を行い、排気濃度限度以下を担保して排出（排気は連続測定）。また、排风量のみで排気濃度限度以下を担保できるため、排気浄化装置（フィルタ）はR I 法上の排気設備から除外されるものとする。
- (2) これについて、原子力規制庁から、東京電力及び原子力機構に対し、主に以下を確認した。
- 東京電力と原子力機構のR I 法上の事業所境界の重複を避けることを理由に、第1棟の事業所境界を外壁とし、第2棟も同様に個別の事業所として申請するとしているが、前回は伝えたとおり、事業所の設定は、重複如何によらず、一般論として、物理的要因（敷地）及び管理的要因（組織や管理体制）で決まるものとする。
 - 原子力機構の他のR I 事業所では建屋単位ではなく必要な範囲を事業所としているところ、これとは異なり外壁を事業所境界とする考え方について、上記要因を踏まえて説明すること。
 - 事業所境界における線量評価について、使用するR I の他、福島第一原子力発電所事故由来の放射線の影響を考慮しているか。
- (3) これに対し、東京電力及び原子力機構から以下の説明があった。
- 事業所境界の設定の考え方については、R I 法上の事業所境界が重複して問題ないと原子力規制庁から示されたことを踏まえ、整理した上で後日説明する。
 - 事業所境界における線量評価上、事故由来の放射線の影響については念頭になかった。
 - 数量告示第24条において、「診療を受けるための被ばく及び自然放射線による被ばくを除く」と規定されているところ、福島第一原子力発電所事故由来の放射線は、線量評価上、考慮すべきものに該当するのか。
- (4) これに対し、原子力規制庁から以下を伝えた。
- R I 法において、福島第一原子力発電所事故のような状況に対する考え方が明確ではないため、事故由来の放射線の影響の扱いについては整理する。
 - なお、気体廃棄物の扱いについて、その適否は申請後に確認するものであるが、必要に応じ説明を求めたい。
- (5) 東京電力及び原子力機構から、確認事項について整理し回答したい旨の発言があった。

6. 配付資料

- 資料1「放射性物質分析・研究施設第1棟 R I 使用施設の申請について」（2020年8月20日 東京電力ホールディングス株式会社 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構）

- 資料2「RI 法施行規則に対し第1棟 RI 申請において通常と異なる内容」(2020年8月20日 東京電力ホールディングス株式会社 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構)
- 資料3「第1棟 RI 申請における整理事項の洗い出し」(2020年8月20日 東京電力ホールディングス株式会社 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構)

※「放射性物質分析・研究施設第1棟におけるRI 使用施設の申請及び管理に係る面談」(令和2年7月16日)

<https://www2.nsr.go.jp/data/000320646.pdf>